

経済学科		教授	野村 容康	大学院の授業担当 有
<b>教育活動</b>				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生の授業参加意識と理解度の向上に向けた取り組み	2005年9月～現在	講義においては学生の授業参加への意欲を高め、かつ学生の授業理解度の向上に資するように、グラフと図表を含む講義内容のレジュメを配布し、各項目の説明が授業全体の中でどのような位置づけ・重要性を持っているか意識させるように心がけている。 同様に、授業の單元ごとに基本的なタームに関する「専門用語集」のプリントを作成・配布し、身近な具体例を通じて理論と実践とのつながりを考えるきっかけとしている。	
2	学生による授業評価の活用	2004年4月～現在	毎学期授業終了後に行われる授業評価アンケートの結果に基づいて学生の理解度と授業方法が適切であるかどうかを確認し、次学期以降の教育内容と授業方法の改善に役立てている。	
2 作成した教科書、教材、参考書				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
<b>学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)</b>				
年月日		活動内容		
1996年10月～現在		日本財政学会会員		
1997年5月～現在		日本地方財政学会会員		
1998年10月～現在		証券経済学会会員		
		同学会 幹事(2011年6月～現在)		
		同学会 年報編集委員(2011年6月～現在)		
2004年4月～現在		日本証券経済研究所客員研究員		
2014年5月20日		講演「北欧型二元的所得税は公平か？」公益財団法人日本証券経済研究所(『証券レビュー』第54巻・第6号、2014年6月、39-91頁に講演録を所収)		
<b>その他</b>				